

【5月18日（月）】

プールの授業に向けてプール清掃が行われました。ここ数年、小中を代表して8年生がプール清掃を行うようにしていますが、今年は7年生も手伝ってくれました。7、8年生の皆さん、暑い中ありがとうございました。



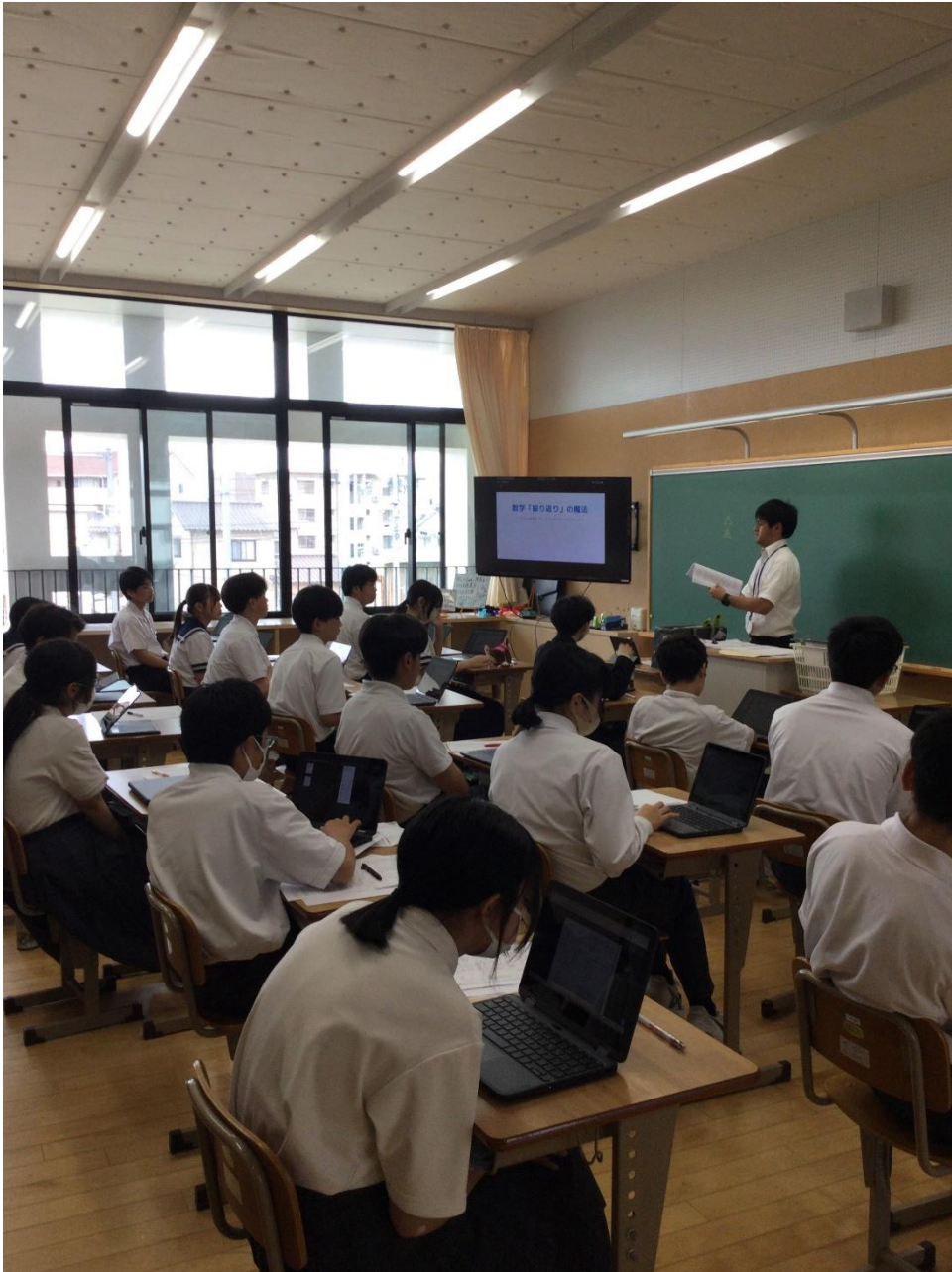
【5月20日（水）～21日（木）】

7年生にとっては、初めての定期テスト。緊張しながらも、最後まであきらめずに問題に向き合う姿がありました。8年生は、数日前に職場体験学習を行いました。地域での学びを通して感じた責任感や働くことの意味を胸に、今度は学習にも真剣に取り組んでいます。そして9年生。自分の進路を、自分自身の力で掴み取るため、一問一問に全力で向き合う姿からは、強い覚悟が伝わってきました。それぞれの学年にそれぞれの成長があります。



【5月22日（金）】

「テストは受けて終わりではありません」8年生数学科の授業（テスト返し）では、振り返りシートを活用しながら、「なぜできたのか」「なぜ間違えたのか」を自分で考える時間を大切にしています。点数が思うように伸びた人も、悔しい思いをした人も、その経験は次につながる大切な一歩です。振り返りがしっかりできる人は、大丈夫。伸びしろだらけなのです



【5月22日（金）】

眼科検診後、養護教諭を目指す教育実習生の細田真帆先生が、「メディアの長時間使用と睡眠」について、自ら志願して生徒たちへメッセージを届けました。自身の中学時代の経験も交えながら、「今しかない大切な時間と体を大事にしてほしい」と優しく語る姿に、生徒たちも真剣な表情。未来の保健室の先生の「愛ある言葉」が、生徒たちの心に届いた時間でした。



【5月22日（金）】

体育の授業中、ふと教室を覗いてみると、机には何も置かれてなく、制服がきちんとたたまれていました。入学からまだ1か月。7年生の教室です。誰か一人ではなく、一人ひとりが意識していることが素晴らしい。この積み重ねが、学年の空気をつくります。「天晴れ7年生、こりゃーすごい学年になる！」そんな予感がしています。



【5月25日（月）】

先週の細田先生に続いて、本日より、本校卒業生である2名の教育実習生を迎えています。英語科の村中ひかり先生は、フランス留学の経験をもつ行動力あふれる先生です。社会科の奥原海帆先生は、大学で現役ソフトボール選手として活躍中です。お二人とも、東中学校在学中から「教育に関わる仕事に就きたい」という思いを抱き続け、今回母校での教育実習に臨んでいます。「生徒の皆さんとたくさん関わりたい!」と、すでに気合い十分。3週間という限られた期間ですが、生徒たちにとっても、実習生にとっても、心に残る学びの時間になればと思います。よろしくお願ひします。



【5月25日（月）】

先日、「天晴れ！」と価値づけた7年生の教室の整理整頓。本日は9年生の教室にお邪魔しました。そこには、机や椅子が整然と並んでいるのはもちろんのこと、ロッカーの中や上まで美しく整頓されている光景が広がっていました。「みんなが気持ちよく生活できるように」「場を清める」そんな東中生としての感性が、教室いっぱい表れていました。さすが9年生です。東中学校の「顔」として、後輩たちに大切なことを伝えていきます。「憧れの連鎖」そんな東中の温かな文化を、今日も嬉しく感じました。



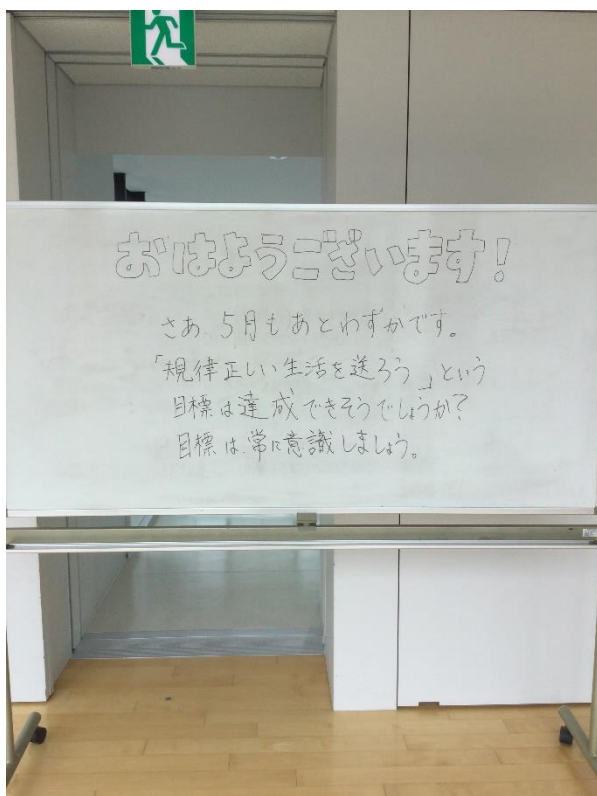
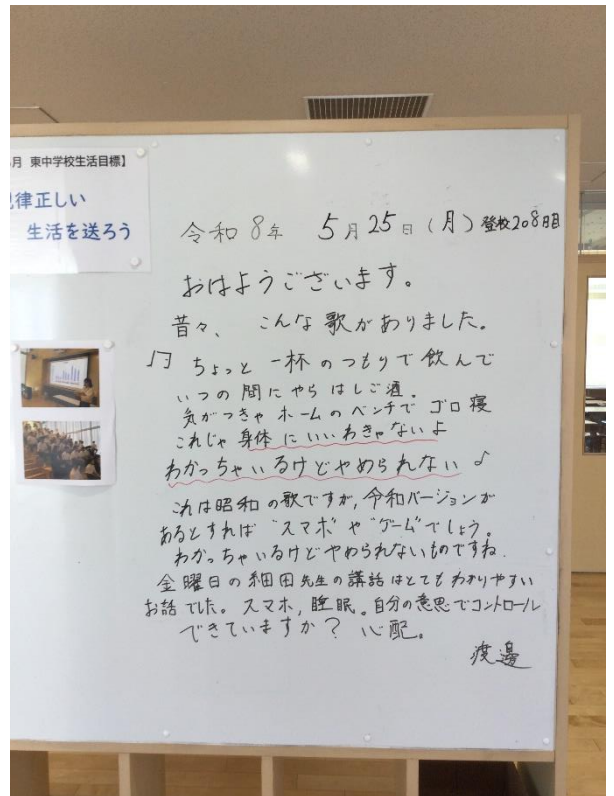
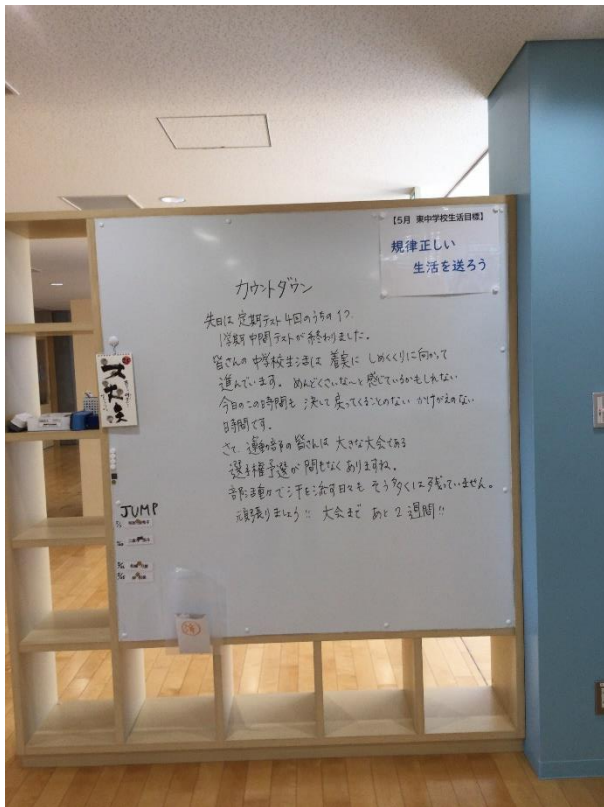
【5月26日（火）】

昨日、小中合同の引き渡し訓練を実施しました。お忙しい中、ご来校・ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。各教室で待機する児童生徒を、保護者の皆様へ確実に引き渡す流れを確認しました。訓練をして終わりではなく、見えてきた反省や課題を次回に活かしてまいります。備えは万全に、そしてその備えを使わずに済む毎日であることを願っています。



【5月26日（火）】

各学年の先生方が生徒たちに送るホワイトボードメッセージには、「今日も頑張ろう」「見守っとるよ」「応援しとるよ」という愛語にあふれています。生徒昇降口には、生徒たちの頑張る姿の写真と、その瞬間を価値づける温かなコメントが綴られています。本校の掲示物には、単なる情報を超えた「温度」があるのです。生徒の良さを見逃さず、言葉にし、形にして届ける。先生方の感性が、学校を温かくしています。「東中家族」の素敵な文化に心から感謝します。



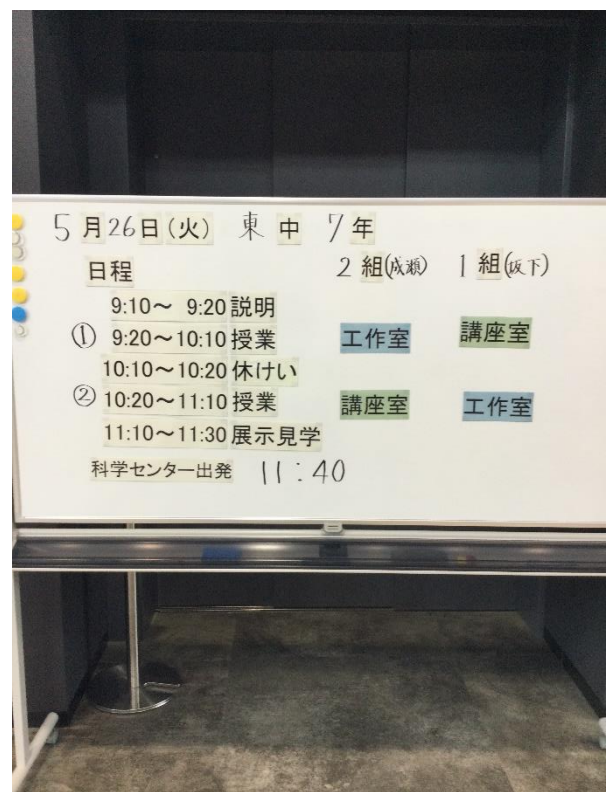
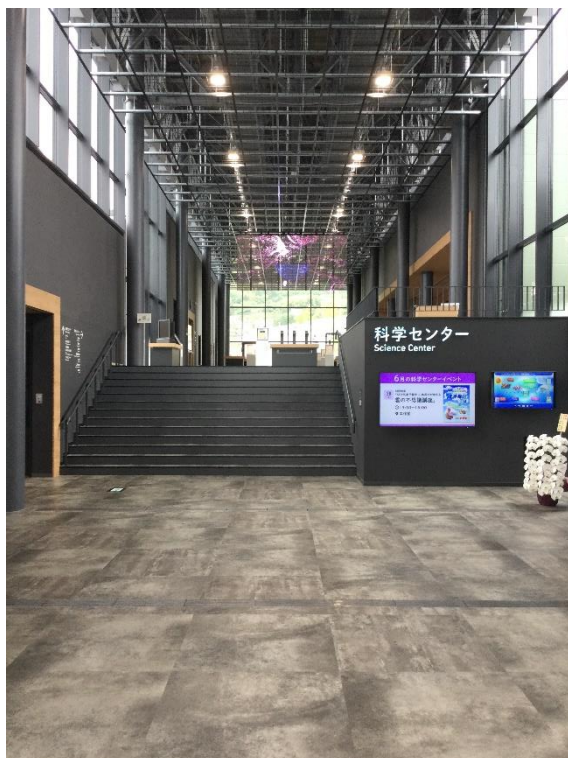
【5月27日（水）】

昨日、本校の7年生が、このたび黒磯町に新しく完成した科学センターで学習を行いました。最新鋭の設備に触れながら、生徒たちは教室では味わえない体験に、目を輝かせながら学ぶ姿が印象的でした。担任からの「愛あるコメント」の一部をご紹介します。

「到着してまず驚いたのは、素晴らしい景観と未来的な佇まいの建物です。人が行き交う駅のような雰囲気、さすが「いこいと学びの交流テラス」だなと感心しました。生徒のわくわくは一気に急上昇し、特別授業に臨みました。学校ではとても扱えない高性能な顕微鏡を前にして、生徒は最初怖々触っていましたが、先生方の温かいアドバイスの元、生き生きと活動していました。授業の後は様々なパビリオンに触れることができました。生物・化学・物理・地学（宇宙）と各分野の展示があり、生徒はおおいに科学への興味・関心を深めたことと思います。このような機会を作っていただいて感謝すると同時に、この中から未来の科学者が誕生することにも期待したいと思います。」

「皆さんの受講態度や表情を見ていて、学校での授業以上に驚きや感動を感じていたように見えました。1時間目のミドリムシとゾウリムシの観察では、高精度な顕微鏡を使って微生物を観察することで、色や形、そしてその生態について考察することができましたね。異様な形や奇妙な動きを見て最初は少し戸惑っていましたが次第に楽しさが勝って、最後には、生態を解明しようと必死になっている姿が印象的でした。

2時間目の火山灰の観察実験では桜島と雲仙普賢岳の火山灰の不純物を洗い流したのち、顕微鏡で砂や石の粒子を観察しましたね。二種類の火山灰を比較して、その粒子の形や色の違いから火山の形や溶岩の粘りけなどを考え、地質学的な知見を手に入れることができました。観察物に目が釘付けになっている様子を見て、皆さんが『科学を楽しんでいる』ということに気がつき、私も理科教員として嬉しくなりました。科学に対する興味・関心を高めることができましたと思いますので、これからの授業でも今日のように真剣に、一生懸命に取り組んでほしいと思います。今日は皆さんお疲れ様でした。」





【5月28日（木）】

朝の9年生の教室。学年の先生方が打ち合わせをしている時間でしたが、教室には落ち着いた空気が流れ、一人ひとりが静かに読書に向き合っていました。この読書習慣は、学校教育だけで築かれるものではありません。幼少期から本に親しむ環境や、読書を大切にしてくられたご家庭での積み重ねが、今の姿につながっているのだと思います。家庭教育も学校教育も、成果は子供たちの姿に表れます。「9年生、天晴れです」そして、支えてくださっている保護者の皆様にも心より感謝いたします。



【5月28日（木）】

本日の給食は、「コッペパン・コーンシチュー・海藻サラダ・牛乳」でした。

ご存じのように本校は自校給食です。栄養教諭が子供たちの健康を考えながら献立を考え、給食調理員さん方が、朝早くから心を込めて調理をしてくださっています。他校と比べて、東中学校の残食が少ないのもうなずけます。今日も愛情たっぷりの給食に感謝です。



【5月29日（金）】

本日、本校に8名の指導主事の先生方が来校されました。これだけ多くの方にお越しただくのはとても珍しく、それだけ東中学校の取り組みに関心が寄せられていることを、大変うれしく感じています。

ぜひ、子どもたちの様子をご覧ください。いきいきと学び、友達と関わりながら成長していく姿に、本校の教育の成果があらわれています。

そしてもう一つ、感じていただきたいのは、教員の子どもたちへの温かいまなざしや語りかけ、日々の関わりです。その積み重ねの中で、子どもたちは安心して学校生活を送り、教員を信頼しながら過ごしています。

これからも子どもたちの姿を通して、本校の教育のよさを発信していきます。



【5月29日（金）】

忖度なしの東っ子。参観後、皆様から異口同音にいただいた言葉は、「どの学級も教師と生徒との関係が温かい」「学校全体に愛があふれている」「安心して学べる空間ができている」というものでした。生徒たちのまっすぐな眼差し、教職員の温かな眼差し。その根底にある信頼関係を価値付けていただいたことを大変嬉しく思います。

東中学校の宝は、人と人とのつながりです。これからも「『あい』ある学校づくり」を大切にしていきます。



【5月30日（土）】

母校の運動会に、本校の生徒たちがボランティアとして参加しました。競技の準備や後片付け、カメラを片手に写真撮影、そして競技への参加、さらにはリレー出場まで。まさに大活躍。運動会を大いに盛り上げてくれました。

小学校の校長先生からも「卒業生の皆さんのおかげで本当に助かりました。ありがとうございました」と感謝の言葉をいただきました。

母校を思い、進んで力を貸す姿は本当に立派です。東中学校の精鋭たちの活躍を誇らしく思います。愛ある行動のバトンが、しっかりと受け継がれています。

